暮らしをワンストップでサポート

奥出雲町まち・ひと・しごとセンター（奥サポ）が開所

住まいのあっ旋、職業紹介、起業・創業のサポートを行う「奥出雲町まち・ひと・しごとセンター」がサイクリングターミナル内に開所しました。

8月10日に行われた開所式には、関係者26人が出席。式では、勝田町長が「この空間を様々な方々に活用いただき、一人でも多くの方の移住定住の機会につながることを願っています」とあいさつし、絲原徳康県議会議員らとテープカットを行いました。

センターの愛称は公募し、町内外から115点の応募がありました。厳正なる審査の結果、暮らしを総合的に支援する機能を持つ場所であることから「奥サポ」に決定しました。

内装は気軽に訪れやすいようなウッドデッキ風のデザインを採用し、多くの地域住民の皆様に協力いただき作り上げました。また、打ち合わせ、自習などに無料で利用できるスペースを設け、相談以外での利用が可能です。

▲木の温もりが感じられる空間

奥サポでは、町職員や地域起こし協力隊員が相談に対応し、賃貸や売却を希望する空き家を利用希望者に紹介するほか、町内企業の求人情報紹介、スキルアップを望む利用者向けのセミナーを行います。

今後、暮らしのワンストップ窓口としてUIターン者などの移住定住の希望を叶え、挑戦の場を求める人のサポート機能を担います。

奥出雲町まち・ひと・しごとセンター利用案内

support & service

くらしサポート
まちの不動産屋さん

開館中 いつでも 受付・相談対応
インターネット 受付24時間
※返信が翌日以降になる場合があります

多様な生き方、暮らし方をサポート！
希望が叶う「住まい」を探し、
マッチングするお手伝いをします。

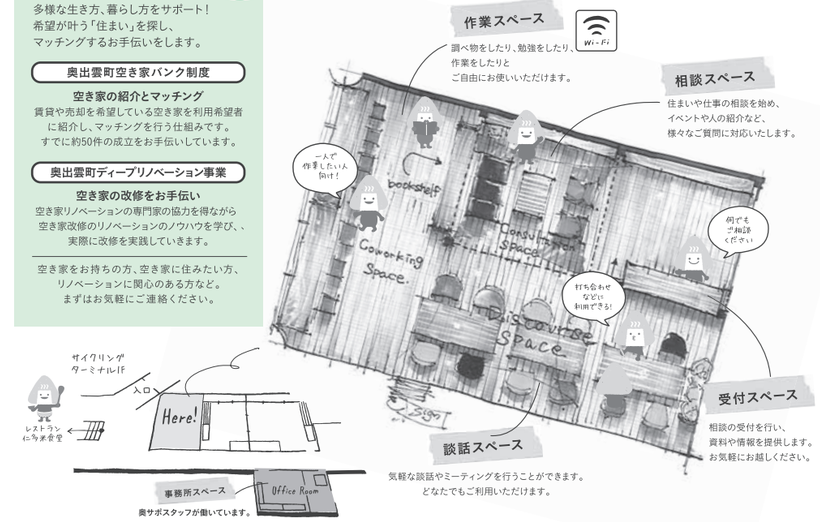
奥出雲町空き家バンク制度

空き家の紹介とマッチング
賃貸や売却を希望している空き家を利用希望者に紹介し、マッチングを行う仕組みです。
すでに約50件の成立をお手伝いしています。

奥出雲町ディープリノベーション事業

空き家の改修をお手伝い
空き家リノベーションの専門家の協力を得ながら空き家改修のリノベーションのノウハウを学び、、実際に改修を実践していきます。

空き家をお持ちの方、空き家に住みたい方、リノベーションに関心のある方など。
まずはお気軽にご連絡ください。



おしごとサポート
まちのハローワーク

開館中 いつでも 受付・相談対応
インターネット 受付24時間
※返信が翌日以降になる場合があります

仕事は社会とつながり、新しい自分と出会い、成長できる機会です。そんな仕事と出会い、いきいきと健やかに働けるお手伝いをします。

奥出雲町無料職業紹介所

〈奥出雲町在住の方・UIターンご希望の方〉
町内企業の求人情報を紹介いたします。
登録および紹介の費用は無料です。

人材をお探しの企業には
WEB登録、求職者紹介など、求人求職マッチングに向けて、個別支援いたします。

つなぎつなげるサポート
まちのつなぎ役

仲間を見つけたい！スキルアップしたい！チャレンジしたい！そんな大人のための学び場を定期的に開催します。
※日程が決まり次第、町内有線放送・ホームページなどで随時お知らせをいたします。

交流コース
人と課題と仲間をみつけよう！
テーマごとに気軽に集まり、先輩活動者の話を聞き、意見交換を行う機会を定期的に開催予定です。

実践コース
実現する力を伸ばそう！
ビジョン、ミッション、マーケティング、資金調達、応援者獲得などを学びながら実践する連続講座を開催予定です。

個別伴走支援―奥出雲仕事塾―
事業で結果を出そう！
講師とともに直面する課題を個別伴走型で解決し、事業実施、改善する塾を開催します。

スキルアップセミナー
足りないスキルを習得しよう！
各回講師をお呼びし、少人数で実践的なスキルを学ぶオープンセミナーを開催予定です。
※例えば…チラシ作り、プレゼン入門、SNS対策、経理入門などなどメニューは色々

奥出雲町
まち・ひと・しごとセンター サポ
OKU-SAPO

利用時間　9:00～17:00
定休日　土・日・祝日
なお、17時以降や定休日についても利用可能な場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先
〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成558-6
奥出雲町サイクリングターミナル内
0854-54-0022
ワンストップで専門コーディネーターが相談対応します。
HP〈問い合わせフォーム〉または
chiikishinkou@town.okuizumo.shimane.jp
FAX.0854-54-0032

平成29年度奥出雲町成人式

二十歳の誓いを仲間とともに

奥出雲町成人式が8月15日、横田コミュニティセンターで開催され、新成人が大人として新たな一歩を踏み出しました。

今年成人式を迎えたのは、平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれの町内出身者と在住者181人。式典には、そのうち119人が出席しました。

会場は真新しいスーツやドレス姿の新成人で華やぎ、同級生との久しぶりの再会に喜び合い、会話が弾む姿が見られました。

式典では、多くの来賓や町執行部が臨席する厳粛な雰囲気の中、勝田町長から「この日を迎えられたのは、ご家族や恩師の先生方、そして周囲の温かい教えや支えがあったからです。このことをしっかりと胸に刻み、かけがえのない人生を切り拓いてください」と新成人にエールが送られました。

新成人を代表して小早川理奈さん（馬木）が「社会がどのように変化しようと、時流に流されず、人に流されず、自分たちの将来像をしっかりとイメージして、目標に向かい努力と精進を重ね自らを磨き、これからの人生を切り開いていきたい」と新成人としての決意を述べられました。

また、アトラクションとして仁多乃炎太鼓による「炎神楽」が披露され、迫力ある太鼓の音が場内に響きわたり、華麗で力強いバチさばきと勇壮な身のこなしに魅了されていました。

▲誓いの言葉を述べる小早川さん

▲炎神楽

災害発生時等の協力協定を締結
郵便局との連携を深める

8月8日、災害発生時における協力協定等を町内9郵便局及び松江郵便局と締結しました。

災害発生時の協力事項は緊急車両等としての車両の提供、被災者に対する避難所開設状況及び避難先リスト等の情報提供、郵便局ネットワークを活用した広報活動などです。

あわせて締結した地域における協力に関する協定は、郵便局員が住民の異変に気づいたり、道路の異状や不法投棄を発見したりした場合、町に通報する内容となっています。

締結式には、勝田町長と仁多郵便局の恩田博局長、松江中央郵便局の米今隆社局長が出席し、両者が安心・安全なまちづくり向けて連携を深めることを決意しました。

▲締結後に握手
（左から勝田町長、米今局長、恩田局長）